



【中山法華経寺 聖教殿 10月30日撮影】

■ 霜月（街に霜が下りるのはいつになるのかな）

朝晩の気温が下がり、山々では紅葉が進んでいるようですが、街では日中25℃を超える夏日が続くところもあり、季節の変化が以前に比べて随分と変わってきているようです。

11月ともなると昔は炬燵や火鉢に火を入れ暖をとり始める頃でした。これから一カ月の内にどれだけ気温が下がっていくのでしょうか。

本紙9月号で日本は四季の時代は終わり二季になった、と述べていますがそれが誠となってしまったのではないかと思えるようです。

長い夏が続き、短い秋から途端に気温が下がると、今まで青々としていた木々の葉が一気に紅葉し、たちまち枯葉となって冬景色に変る。こんな季節の変化が進むようになったら、四季の移ろいから生まれた人々の感性は失われていってしまうのではないのでしょうか。俳句の世界で秋の季語が消えてしまうのではないかと心配してしまいますが、これは杞憂でしょうね。

写真は中山法華経寺 聖教殿しょうぎょうでんです。中には日蓮真筆の国宝「立正安国論」をはじめとして、様々な文化財が保管されています。

かつて、正面の扉を開けて「お風入れ」という行事が行われていました。それが11月3日文化の日です。中のお宝を秋の爽やかな空気に触れさせることが目的でした。

しかしもう10年以上扉が開かれることがありません。寺務所で聞いた話では、中の空調管理が行き届くようになっておりその必要がなく、扉を開けることにより、かえってお宝を害してしまうようなことが無いようにと考えてのようです。

秋晴れの乾燥した空気に触れて現在まで大切に保存されてきたのが、今の世の中の空気では逆効果になってしまうのかもしれない。

「お風入れ」は伝統の儀式でお宝が人の目に触れる唯一の機会だった筈が、このままでは未来永劫しまわれたままになってしまいます。

聖教殿の横にある建物は荒行堂に続く僧房です。11月1日に全国から集まった僧たちの100日間の「荒行」が始まりました。毎日4時間にも満たない短い睡眠時間で読経、水行の繰り返しとなります。僧たちは皆、命を懸けて荒行に取り組んでいるとのこと。

「暖冬なら少しは楽でしょうね。」と、他人事で無責任な言葉を発してはいけませんが、水温は夏の名残りをまだ残している筈です。

気候変動の影響がお宝保存にも、荒行にも及んでいることになるのでしょうか。（田代 周）

=====

本紙の中ページは10月24日に開催された第22回総会議案書のダイジェスト版です。

■ 第22回総会報告

令和6年度、第22回総会が開催されました。

- ・日時: 令和5年10月24日(火) 12:00-15:10
- ・場所: 横浜ハマボールイアス 7階 BENOA
- ・参加: 43名 (来賓1名含む)
- ・次第及び報告、提案: 本紙中ページを参照

開会宣言: 宮本副会長 【物故者黙祷】

議長選出: 浅見憲一さん(東京支部)選出

書記任命: 西郷治男さん(茨城支部)任命

会長挨拶: 高石会長

来賓挨拶: 上村孝博 JVCケンウッド労組副委員長

報告事項: 報告者

(1) 令和5年度活動報告 田代事務局長

(2) 会計収支決算報告 田代事務局長

(3) 会計監査報告 飯田会計監査

(1)～(3) 一括して拍手で承認

審議事項: 提案者

1号議案 令和6年度活動方針 田代事務局長

2号議案 令和6年度予算案 田代事務局長

1号、2号議案一括して挙手にて採択

3号議案 一部役員選任の件 田代事務局長

拍手にて採択

書記解任・議長降壇

閉会挨拶: 3号議案採択で新任の飯田副会長

引き続き、写真撮影、懇親会を開催しました。

その時の様子は次のサイトをご覧ください。

<https://www.youtube.com/watch?v=THwrSQm5dI4>

★ 今年度の重要テーマ「組織拡大の取組」

平成14年(2002年)スタートした私たちのシニアクラブは順調に会員を増やしましたが、平成26年(2014年)をピークに減少に転じ、毎年のように会員数が減ってきました。

高齢化による健康上の理由での退会や物故者もいて、現在の会員数は当クラブがスタートして5年目のころと同じになっています。

会員の8割が後期高齢者となり、組織としての活動にも老化が進んでいるように感じます。

一方で、仕事は現役ながらシニアクラブに加入するヤングシニアもいました。ここでいうヤングシニアとは、歳をいうのではなく、活発に活

動するシニアと定義しますが、主として60歳代の会員を対象として会合を持ち、これからのシニアクラブ活動について話し合いを持つ予定です。組織拡大には会員皆の力が必要です。ヤングではないと思っている会員(そうは思っ

■ 事務局から

★ 総会議案書について

総会に参加いただいた皆様ありがとうございました。参加できなかった皆様も、本紙の中ページにある議案書ダイジェスト版をご確認ください。

総会で出席者に配布した総会議案書は他の会員の方には送付しません。ビジュアルな形に纏めましたのでこれで替えさせていただきます。

★ シニアクラブ行事参加券

総会後の懇親会でシニアクラブ行事参加券をゲットした10名の皆様、シニアクラブ行事に参加してこれを是非活用してください。有効期限が記載されているので期限内に利用してください。

これを利用するために自ら行事企画を提案されることは歓迎です。参加から一歩踏み込んで参画されることを期待しています。

★ 年会費納入のお願い

すでに多くの会員の方から納入いただいておりますが、まだお手元に振込用紙がある方はお早めに送金してください。お願いします。

★ 総会・懇親会 雑感(4年ぶりの総会会場)

第19回、20回の総会はコロナ禍で連続の書面審議、そして第21回総会は季節をずらして年明けの新春に開催と、イレギュラーな総会が続いてきました。今回、第22回は開催時期も、内容的にもようやく以前に戻すことができた総会でした。

会場のハマボール・イアスはAVシステムが整いプレゼンテーションも効果的に行えます。さらにその場での懇親会を持つこともでき、効率良くすべてを進めることができました。

懇親会の最初の乾杯で、ビールサーバーに一人ずつ行ってビールを注がなければならなかったのは計算外でした。

会場が提供した「伊豆のホテル宿泊券」は図らずも私がゲットしたので、次のゴルフ大会の賞品に転用することにしました。これがシニアクラブの組織拡大に一役買ってくれればと思っています。

事務局長 田代 周